

国立大学法人京都大学原子炉実験所の原子炉設置変更
[研究用原子炉の変更] の概要について

平成25年10月

原子力規制委員会

1. 申請の概要

(1) 申請者

国立大学法人 京都大学
総 長 松本 紘

(2) 事業所名及び所在地

国立大学法人 京都大学 原子炉実験所
大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目 1010 番地

(3) 原子炉の型式及び熱出力

① 研究用原子炉

a. 型式

水泳プール系タンク型炉心固定
濃縮ウランを燃料とし軽水減速冷却材とする不均質型

b. 熱出力

5, 000 kW

(4) 申請年月日

平成 25 年 2 月 27 日申請

(5) 変更項目

固形廃棄物倉庫を増設し、冷中性子源設備の使用を取り止めるとともに、記載の適正化を図る。

(6) 工事計画

固形廃棄物倉庫の増設に係る工事計画は表－1 のとおりである。
なお、冷中性子源設備の使用の取り止めについては工事は発生しない。

(7) 変更の工事に要する資金の額及び調達計画

本変更に係る変更の工事に要する資金は、約 1.5 億円である。
この工事に要する資金は、京都大学経費により充当する計画である。

2. 変更の概要

(1) 固形廃棄物倉庫の増設

- ・固体廃棄物の保管容量の確保の観点から、新たに第2固形廃棄物倉庫を増設する。(設置予定場所は図-1参照)
- ・床面積：約300m²
- ・収容能力：標準ドラム缶1200本程度

(2) 冷中性子源設備の使用の廃止

- ・実験ニーズ等から冷中性子源設備の使用をとりやめる。これに伴い、冷中性子源設備に係るスクラムや警報項目の削除等を行う。

表－1 当該変更に伴う工事計画

項 目	年度	平成 24 年度				平成 25 年度			
	月	4	7	10	1	4	7	10	1
固形廃棄物倉庫増設									
									工事 □

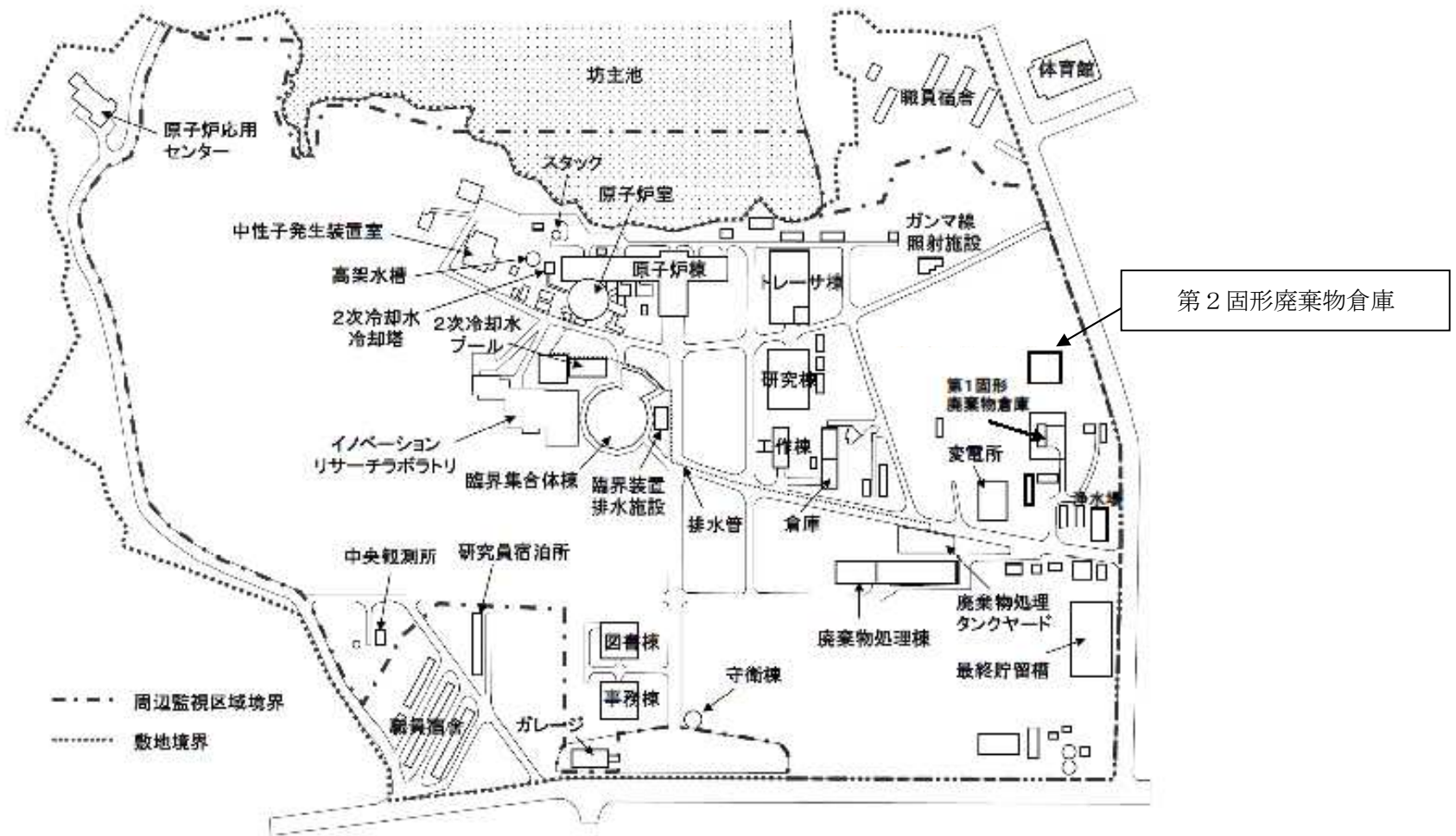


図-1 京都大学原子炉実験所 原子炉施設配置図